あきた北農	品	生	産 者	大 情 産産者	報	• [5]	•	全	指導員確認	五 月	B	② 月 日	③ 月 日				
				\Diamond		作	業	I	程	\Diamond	a				l		
	名 \		十 画	+)	実		日	ıl ıı 1	作業	名			<u>計</u> 6月中	画 一	実	<u>施</u> 日 月日	
定植日(早植え	.)	4月下旬		本)		月	日	4X T	嬳開始日			(0月 甲′	FJ		月日	
定植日(遅植え	.)	5月下旬	(本)		月	目	収利	嬳終了日			10月下旬			月 日		
施肥目	コード	施	肥量	が施	投入 肥	. 質 杉	j (展 楽 一ド	を除く施肥) 量	◇ 施	肥	B	コード	施	肥量	
月日	3		kg		月	F	3			kg		月	B			kg	
月 月	∃		kg		月		1			kg		月	———— 目	,		kg	
			0							0						0	
月日	3		kg		月	F	1			kg		月	E E			kg	
月月	∃		kg		月	E	3			kg		月	B			kg	
コード	資材名		コード	>	投入資材	. 資 杉 名	† (農楽) 資材	◇ 名		コード	:	資 材	友	
01 自家堆				英種粕	貝 们	70		11	` 	<u>貝 物</u> 夜肥ゴー			16		貝 忉	<u>1</u>	
02 牛ちゃん	パワー		07 0	DUた	まご化	成S55	55	12	ポリコ・	ープ1号			17				
03 どっ恋し	よ		08 =	ニコロン	グΜ	(140 ⊨	3)	13	ポリコ・	ープ2号			18				
04 苦土石匠	尺		09 里	予菜追	肥専用	S646		14	ポリコ・	ープ3号			19				
05 BM熔爆	¢ ‡		10 厉	尽素複 個	合液肥	12号		15					20				
	1		T		1			1			l			◇施月	記録◇		
殺 菌 剤 薬 剤 名		倍率	最大散 (1a		うどんこ病	斑点病	斑点細菌病	灰色かび病	使用時期(収穫前	使用回数	成分分類		下段	散布日散布量	ſ	列 6/10 200ml	
									<u> </u>				回	2回	3回	4回	
Zボルドー水和		500	30						発病前 ~発病	_	Α		/	/	/	/	
1 - 7 77 187				Λ	1	1		l	加州			I			1		

殺 菌 剤 薬 剤 名	倍率	最大散布量 (1a)	うどんこ病	斑点病	斑点細菌病	灰色かび	使用時期(収穫前	使用回数	成分分類	上段下段	散布日散布量		例 6/10 200ml	
						病	前			1回	2回	3回	4回	
Zボルドー水和剤	500	30			•		発病前 ~発病	_	A	/	/	/	/	
		l	<u> </u>				初期			Q.	Q		2 0	
ラリー水和剤	4,000~	30					前日	4	K			/		
2.2	6,000	Q.					13411	_		Q	Q	J	2 0	
カリグリーン	800	30					前日	_	С	/	/	/	/	
2000	800	l so l				_	비나			Q	Q	J	2 0	
77	0000	20					24. □	•		/	/	/	/	
アフェットフロアブル	2000	30 Q		_		•	前日	3	J	ρ	e.		2 0	
281 June 1, 25-41	1000						発病前		دا. ماراد. ماراد ماراد	/	/	/	/	
ボトキラー水和剤	1000	30 Q	•			•	~発病 初期	_	生物	Q	Q	,	2 0	
											-			
		Q										L	1	
		~												
		Q												
		1 20	I	I	I	I								

殺菌剤 成分分類 A:銅剤 C:無機剤 F:有機リン系剤 H:ベンゾイミダゾール系剤 I:ジカルボキシイミド系剤 J:コハク酸脱水素酵素阻害剤(SDHI剤) K:ステロール生合成阻害剤(EBI剤) R:フェニルアミド系剤 S:QoI剤(ストロビルリン系剤) 生物:生物農薬

 殺虫剤名 倍率 散布量 (1a) アブラシキイイロアザミウマ ガ ニシシガウミ 定植時 1 g 1 定植時 1 g 1 でドマイヤー 1粒剤 1,000 30 0 アドマイヤー 10,000 30 0 アドマイヤー 10,000 30 0 アドマイヤー 10,000 30 0 アドマイヤー 10,000 30 0 市日 2 g 2 アーデント水和剤 1,000 30 0 前日 2 c 2 0 0 0 	<u> </u>	I	対象病害虫											I	1		^{令和5年度} ◇ 施 用 記 録 ◇				
TFマイヤー Text Tex	殺 虫 剤 薬 剤 タ	倍率	散布量	ブ	ミキイ	ミカンキイ	オオタ	ハ	ア	ョト	П	スモ	ナ	用 時 期 (用	成分分	分使	<u></u>	:段 散布日	1	記入例 6/10
1	* 7		(la)	シ	ザミウ	ザミウ	п			ム	ガ	١		穫 前	数	類	回	1回	2回	3回	4回
アドマイヤー 関粒水和剤	アドマイヤ— 1粒剤	1~2g/株		•	•	•								定植時	1	g	1	0	0	0.	0.
チェス顆粒水和剤 5,000 30 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		~	30 _Q	•										前日	2	g	2	/	/	/	2
チェス顆粒水和剤 5,000 30 0 ● ● ● ● 発生初期 ただし 収 前日	アーデント水和剤	1,000	30 _Q	•		•		•						前日	2	С	2				
エスマルクDF 1,000 30 0 ● ● ・ ただし 収-前日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	チェス顆粒水和剤	5,000	30 Q	•										前日	3	1	3	0	0	0.	0.
アタプロン乳剤 2,000 30	エスマルクDF	1,000	30				•		•	•	•			ただし	_	f	_	/	/	/	/
アファーム乳剤 2,000 30 0 ● 前日 2 j 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	アタブロン乳剤	2,000	30		•		•					•			3	е	3	/	/	/	0.
Tカリタッチ乳剤	アファーム乳剤	2,000	30				•							7日	2	j	2	/	/	0.	0.
2,000 30 2 0 0 0 0 0 0 0 0	アカリタッチ乳剤	~	40					•						前日	_		_	/	/	/ 0.	2
2,000	2218705	2,000	30	•	•	•							•	前日	3	i	3	/	/	0.	0.
ジャックポット 顆粒水和剤 1,000 30 Q ● ● ● 発生初期 ただし 収-前日	~*E}OD	~	30				•							前日	3	i	3		/	/	2
ゼンターリ 顆粒水和剤 1,000 30 Q ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	ジャックポット 顆粒水和剤		30				•		•		•			ただし	_	f	_		/		0.
		1,000	30				•		•	•	•	•		ただし	_	f	_	/	/	/ 0.	
																		/	/	/	/
																		/	/	/	/
																		/	/		
																		/	/	/	
																		/	/	/	

殺虫剤 成分分類 c:合成ピレスロイド剤 e:昆虫成長制御剤(IGR) f:BT剤 g:ネオニコチノイド剤 i:ジアミド系剤 j:マクロライド系剤 1:その他殺虫剤 ダニ:殺ダニ剤

※農薬を使用する際は、必ずラベルを確認し、使用方法、希釈倍率を守って使用して下さい。